

計画段階評価について  
山陰道（須子<sup>すこ</sup>～田万川<sup>たまがわ</sup>）  
意見聴取結果（第2回）

令和元年 12月5日

国土交通省 中国地方整備局

1. 第2回意見聴取の概要	・ ・ ・	2
2. 第2回意見聴取の結果	・ ・ ・	6
3. アンケートクロス集計結果	・ ・ ・	11

# 1. 第2回意見聴取の概要

# 1. 意見聴取の概要

- 回収率向上に向け、自治体や観光地等において道路利用者へアンケートを実施。
- 山陰道(須子～田万川)アンケート調査ポータルサイトを作成して、WEBアンケート調査も実施。

## ■道の駅、自治体等で道路利用者アンケート票の常設



ポスターを設置

投函箱を設置

アンケートを設置

## ■道の駅でのインタビュー調査 (令和元年5月25(土)、29(水))



## ■WEBアンケート調査ポータルサイトの作成



ポータルサイト

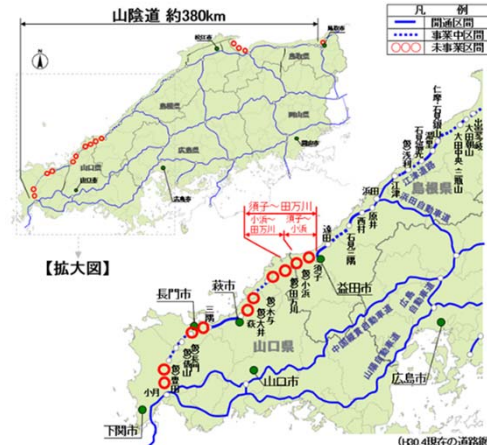
バナーを掲載

[HOME](#) > 山陰道(須子～田万川)の計画検討に関するアンケート調査

山陰道(須子～田万川)の計画検討に関するアンケート調査

山陰道は、鳥取県鳥取市から身振県道を經由山口県下関市に至る380kmの高規格幹線道路※です。アンケート調査は、山陰道の計画をするにあたり、皆さまに役立つ調査とするためにご意見を伺うものです。ご協力よろしくお願いいたします。

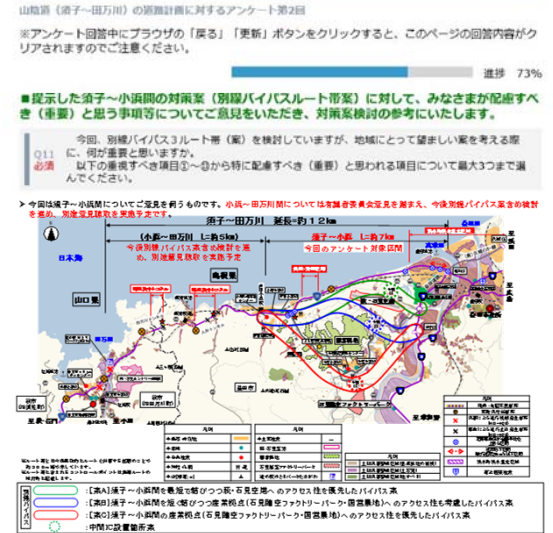
※高規格幹線道路とは、全国幹線自動車交通網を形成する自動車専用道路のことです。



【拡大図】

(600:4現在の道路網)

## ■WEBアンケートページの作成



山陰道(須子～田万川)の新築計画に対するアンケート第2回  
※アンケート回答中にブラウザの「戻る」「更新」ボタンをクリックすると、このページの回答内容がクリアされますのでご注意ください。

■提示した須子～小浜間の対案(別線バイパスルート案)に対して、みなさまが配慮すべき(重要)と思う事項等についてご意見をいただき、対案検討の参考にいたします。

今回、別線バイパス3ルート案(案)を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際、011に、何が重要だと思いますか。  
必須 以下の重視すべき項目3～5個から特に配慮すべき(重要)と思われる項目について最大3つまで選んでください。

>今回は須子～小浜間についてご意見を伺うものです。小浜～田万川については常設委員会を設け、今後別線バイパス案の検討を進め、完成を目指して実施予定です。



※【画像を拡大】をクリックいただくと、拡大してご覧いただけます。

項目	重要	重要	重要	重要
1	重要	重要	重要	重要
2	重要	重要	重要	重要
3	重要	重要	重要	重要
4	重要	重要	重要	重要
5	重要	重要	重要	重要
6	重要	重要	重要	重要
7	重要	重要	重要	重要
8	重要	重要	重要	重要
9	重要	重要	重要	重要
10	重要	重要	重要	重要
11	重要	重要	重要	重要
12	重要	重要	重要	重要
13	重要	重要	重要	重要

※【画像を拡大】をクリックいただくと、拡大してご覧いただけます。

■特に重視すべきと思われる項目を最大3つまで選択

- 1.通行止め時の代替道路が確保できること。
- 2.交通の安全性が向上できること。
- 3.主要な産業拠点(石見空港ファクトリーパーク・園芸農地)への交通性が向上できること。
- 4.観光拠点(浜、石見万葉)及び観光地(緑田～萩)への交通性が向上できること。
- 5.救急医療機関へ早く、確実に到達できること。
- 6.大気質や騒音等の生活環境への影響が改善すること。
- 7.自然環境への影響が小さいこと。
- 8.移転等が必要な家屋が少ないこと。
- 9.集落との連絡性に優れること。
- 10.工事中の交通規制等が少ないこと。
- 11.建設に要する費用が少ないこと。
- 12.維持管理に要する費用が少ないこと。
- 13.その他(上記以外で重視すべき項目についてご自由にお書き下さい)

アンケート調査  
・山陰道(須子～田万川)の道路計画に対するアンケート第2回

※今回のアンケートの対象は、「須子～小浜間」です

地域・道路の課題

・地域・道路の課題

設定した政策目標

・設定した政策目標

これまでの経緯

- 平成27年4月:山陰道(須子～萩)優先区間の竣工済み
- 平成28年6月:計画段階評価、山陰道(小浜～田万川)【調査・地域の状況と課題の整理】
- 平成28年11月～12月:計画段階評価、山陰道(小浜～田万川)【第1回意見聴取】
- 平成29年9月:計画段階評価、山陰道(小浜～田万川)【第1回意見聴取の結果、対応方針(原案)の検討】
- 平成30年11月:計画段階評価、山陰道(須子～田万川)【対応方針(原案)の検討】

手続きの今後の流れ

・手続きの今後の流れ

トップに戻る  
本ページに関するお問い合わせはこちら

# 1. 意見聴取の概要

○回収率向上に向け、広報誌への案内掲載や新聞広告を行うとともに、ケーブルテレビによる広報を実施。

## ■ 広報誌(市報)



### 地域を支える山陰道とするために

山陰道(益田市須子~田万川間)のアンケート調査を実施しています

山陰道は、山陰地方の地域経済の活性化、観光の振興、災害に強い道路ネットワークの確保を主な目的として整備を進めています。

今回のアンケートは、須子~田万川間のうち、須子~小浜間の対策案(別紙バイパスルート案)を検討する際に配慮すべきと思う事項等について、ご意見を伺うものです。ぜひアンケート調査にご協力ください。

なお、小浜~田万川間については今後バイパス案を含め検討を進め、別途意見聴取を実施予定です。

#### ■ アンケートの種類

- 須佐・田万川間にお住まいの方、事業者を対象としたアンケート(郵送で封筒が届きます)
- 道路利用者を対象としたアンケート(市内の道の駅、市役所、各総合事務所にてアンケート用紙があります)



△アンケート調査対象区間

国土木課 ☎25-3140

#### ○インターネットでのアンケート

国土交通省浜田河川国道事務所のホームページ (<http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/sanindo/>) からアンケートに回答できます。どなたでも回答できますので、ぜひご意見をお寄せください。

■アンケート期間  
5月17日巻まで



△郵送されるアンケート用封筒  
上: 世帯あて  
下: 事業者あて

6 教市役所 〒758-8555 教市大字江向5 1 0 ☎0838-25-3131 fax0838-26-5458

## ■ ケーブルテレビ



## ■ 新聞広告

#### アンケート常設箇所 一覧表

県	市町村	施設名
浜田市	浜田支所	本庁
	浜田支所	金蔵支所
	浜田支所	地支所
	浜田支所	防災支所
	浜田支所	三隅支所
島根県	島根県	浜田県土整備事務所
	道の駅	ゆらゆらパーク浜田
	道の駅	ゆらゆらパーク三隅
	道の駅	ゆらゆらパーク三隅
山口市	山口市役所	本庁
	山口市役所	東総合事務所
	山口市役所	西総合事務所
	山口市役所	南総合事務所
	山口市役所	北総合事務所
	道の駅	サンエイ浜部
	道の駅	区民校
	津和野町役場	本庁
	津和野町役場	津和野庁舎
	道の駅	シルクウェイ日直
阿武野町	阿武野町役場	本庁
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
	阿武野町役場	津和野支所
山口県	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所
	山口県	国土交通省山陰国道事務所

# 1. 意見聴取の概要

## ■意見聴取の内容

＜アンケート配布範囲＞ ※配布数は地域住民アンケート

### ■調査期間

平成31年3月～令和元年6月

### ■配布方法

- ①住民は全戸配布、企業は郵送配布
- ②上記以外は市町役場や道の駅等へのアンケート用紙の設置
- ③HP上でのWEBアンケート

### ■対象： 下表の通り



住民アンケート(全戸配布・郵送): 約22,300世帯	
益田市	旧益田市
萩市	旧田万川町 旧須佐町
事務所アンケート(郵送): 約1,900社	
住民アンケート全戸配布エリアに本店・支店・営業所のある企業	
道路利用者アンケート(郵送): 39箇所	
常設	道の駅、官公庁等
道路利用者アンケート(ヒアリング): 道の駅14箇所、観光地5箇所	
道の駅	ゆうひパーク浜田、ゆうひパーク三隅、サンエイト美都、シルクウェイにちはら、津和野温泉なごみの里、匹見峡、阿武町、萩往還、あさひ、ゆとりパークたまがわ、ハピネスふくえ、萩一まーと、うり坊の郷katamata、萩・さんさん三見
観光地	萩・石見空港、万葉公園、グラントワ、太鼓谷稲荷神社、松陰神社
道路利用者アンケート(WEB)	
浜田河川国道事務所のHPにWEBアンケートを掲載	
ヒアリング: 54団体・観光地5箇所(島根県、山口県、益田市、萩市、阿武町)	
自治体	
警察署・消防署・病院(2次医療施設)	
農協	
漁協	
森林組合	
商工会議所	
観光協会	
地元企業(農業・畜産業・林業・観光業)	
工業団地(石見臨空ファクトリーパーク)	
ドライバー(運送会社・バス会社)	
地域外企業	

## ■質問内容

### 【質問票】 (回答はがきに記載してください)

提示した須子～小浜間の対策案(別線バイパスルート帯案)に対して、みなさまが配慮すべき(重要)と思う事項等についてご意見をいただき、対策案決定の参考にいたします。

**質問1** 今回、別線バイパス3ルート帯(案)を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際に、何が重要と思いますか。  
以下の重視すべき項目①～⑬から特に配慮すべき(重要)と思われる項目について最大3つまで選んで頂き、番号とその理由や内容をお書き下さい。

- ① 通行止め時の代替路が確保できること。
- ② 交通の安全性が向上できること。
- ③ 主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること。
- ④ 観光拠点(萩・石見空港)及び観光地間(益田～萩間)の速達性が向上できること。
- ⑤ 救急医療機関へ早く、確実に搬送できること。
- ⑥ 大気質や騒音等の生活環境への影響が改善すること。
- ⑦ 自然環境への影響が小さいこと。
- ⑧ 移転等が必要な家屋が少ないこと。
- ⑨ 集落との連結性に優れること。
- ⑩ 工事中の交通規制等が少ないこと。
- ⑪ 建設に要する費用が少ないこと。
- ⑫ 維持管理に要する費用が少ないこと。
- ⑬ その他(上記以外で重視すべき項目についてご自由にお書き下さい)

**質問2** 道路整備をすることによる懸念事項や配慮した方が良くと思う事項(周辺への影響、経済性、拠点等)について意見などありましたら、ご自由にお書き下さい。

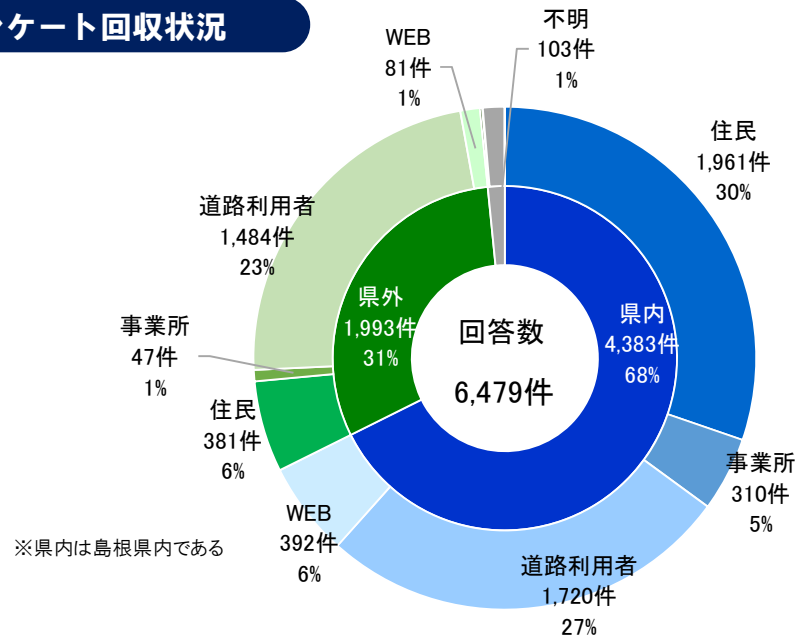
## 2. 第2回意見聴取の結果

# 2. 第2回意見聴取の結果

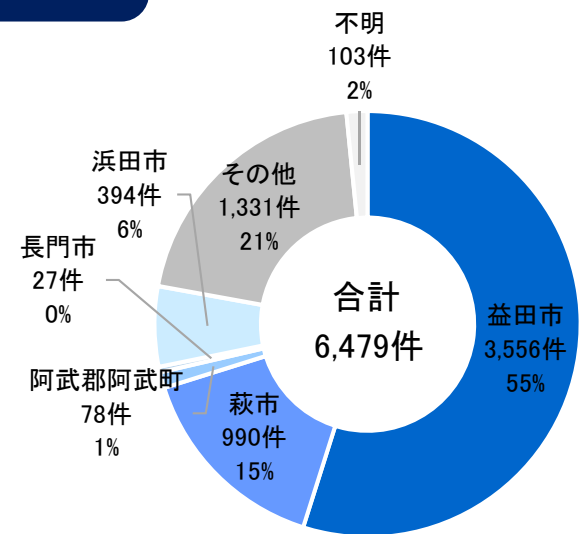
## 1) 属性①

- 住民約2,400人、道路利用者約3,300人、事業所約360社、WEB約470人から合計約6,500件の意見聴取を実施。
- 回答者のうち、益田市からの回答が約6割を占める。
- 回答者のうち性別は約7割が男性であり、年代としては50代までが約5割を占める。

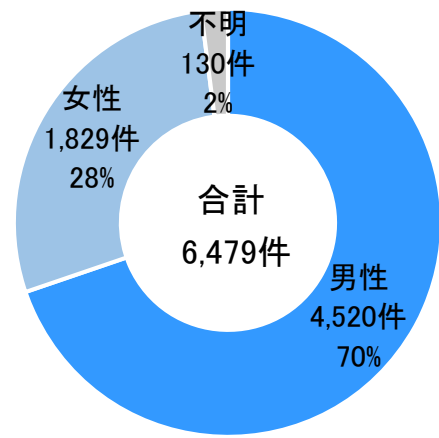
アンケート回収状況



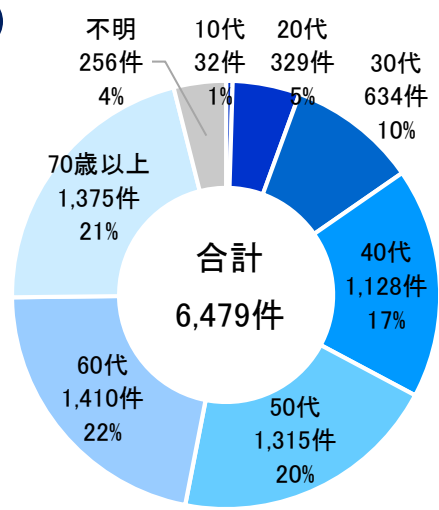
回答者住所



回答者性別



回答者年齢



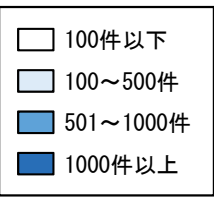
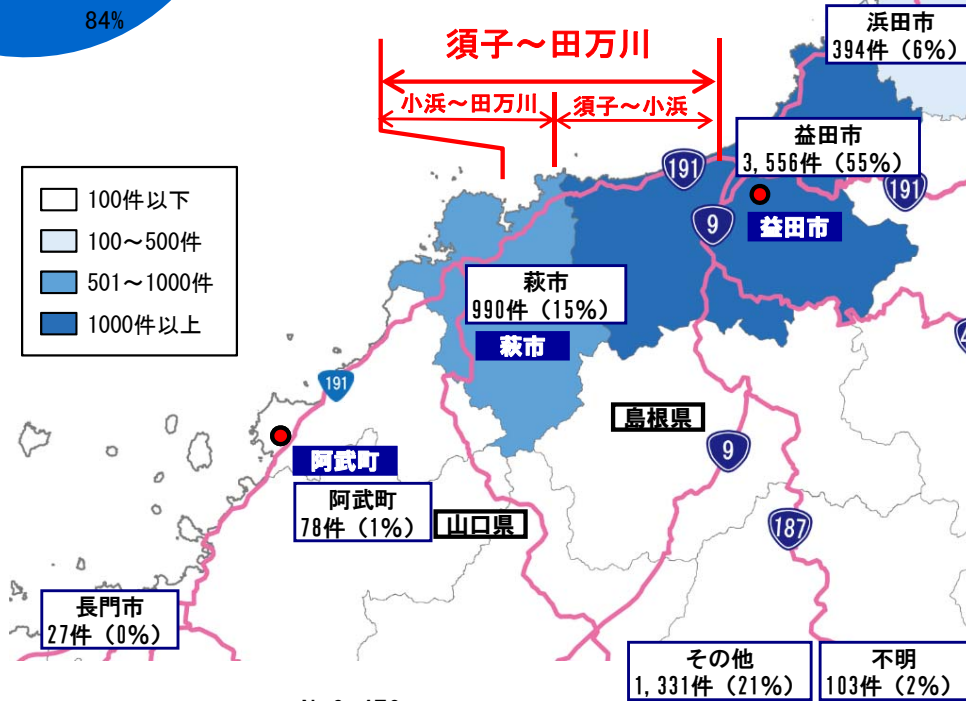
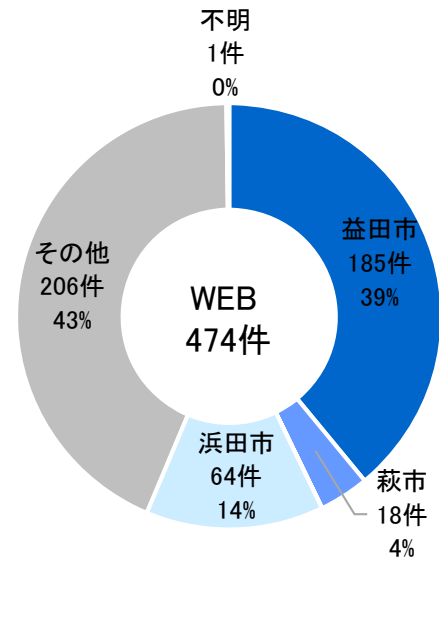
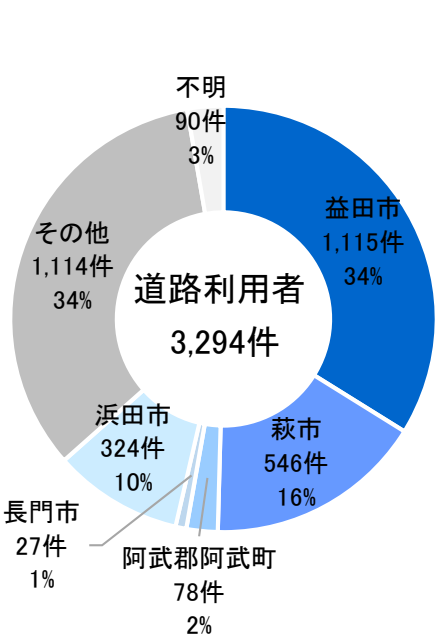
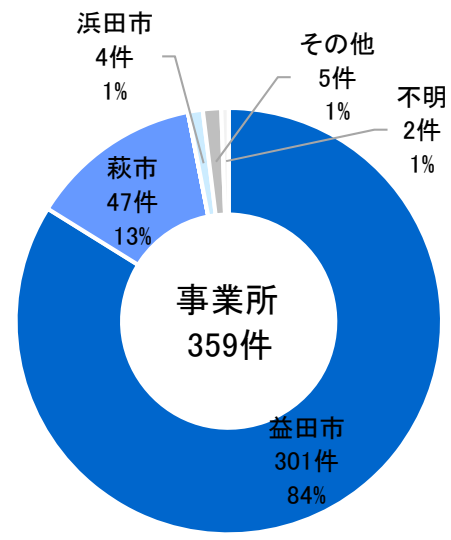
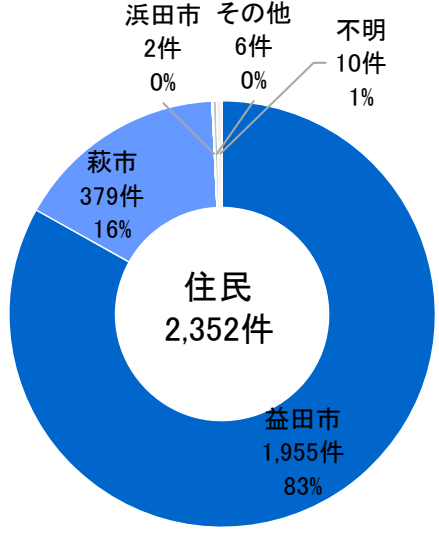
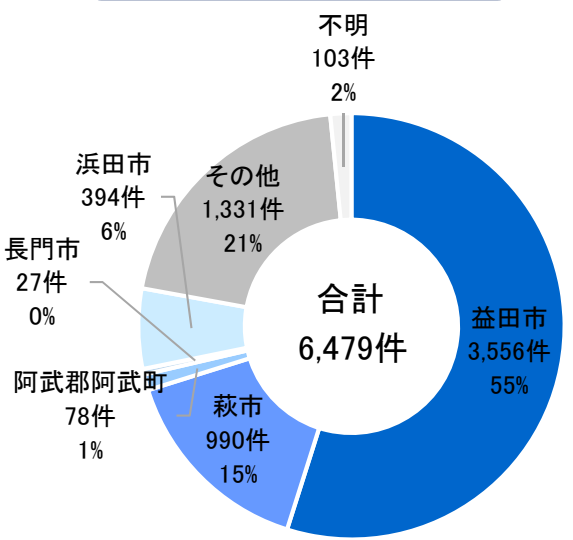


# 2. 第2回意見聴取の結果

## 1) 属性②

○回答者のうち、益田市からの回答が約6割を占める。

回答者住所

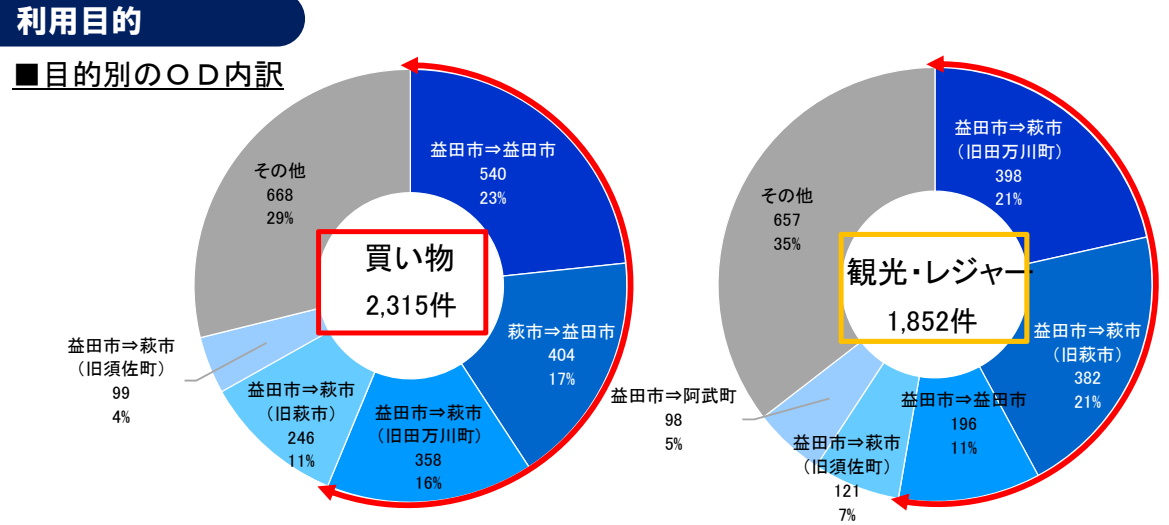
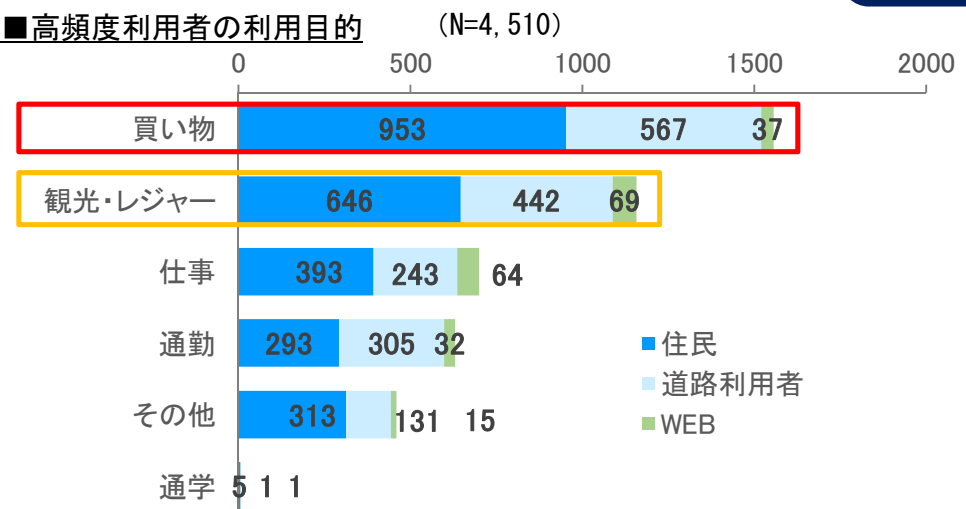
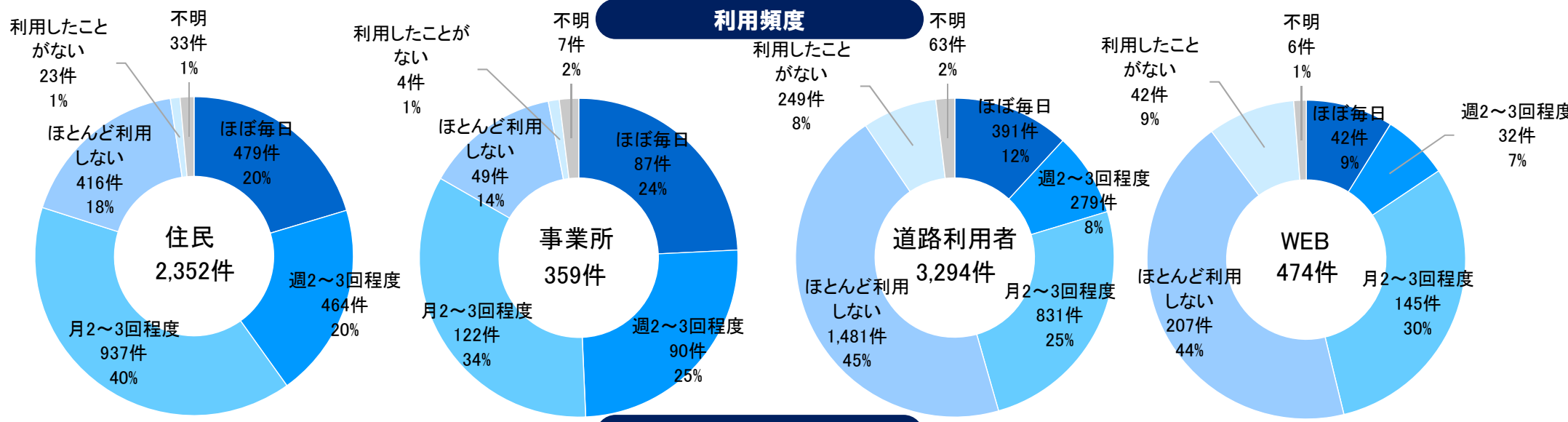


N=6,479

# 3. 第2回意見聴取の結果

## 1) 属性③

○回答者のうち8割以上が当該区間(須子～田万川)を「月2～3回以上利用している」と回答。  
 ○住民と道路利用者の利用目的は「買い物」「観光・レジャー」の割合が高い。



※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートのうち「ほぼ毎日」「週2～3回程度」「月2～3回程度」の回答を集計  
 ※利用目的の件数は、複数回答している場合、各1票として集計  
 ※企業アンケート(N=359)を除く

※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートのうち「ほぼ毎日」「週2～3回程度」「月2～3回程度」の回答を集計  
 ※利用目的と目的地を複数回答している場合は、組合せが不明のため双方の組合せを集計しているため、左記利用目的件数とは数が合わない。  
 ※企業アンケート(N=359)を除く

# 2. 第2回意見聴取の結果

## 2) 特に重視すべき項目

○対策案(ルート帯案)を検討する際に重視すべきだと思う事項として「④観光拠点(萩・石見空港)及び観光地間(益田～萩間)の速達性が向上できること」の回答数が最も多いものの、道路整備による効果・改善点に挙げた項目については大きな偏りがない傾向。  
 ○住民、事業所、道路利用者、WEB毎に比べても、重視すべき項目は概ね同じ傾向である。

【質問1】 重視すべき項目①～⑬のうち、特に重視すべきと思われる項目について、番号とその理由・内容をお書きください。

特に重視すべきと思われる項目		全体 (回答者数:6,124人)	住民 (回答者数:2,100人)	事業所 (回答者数:317人)	道路利用者 (回答者数:3,234人)	WEB (回答者数:473人)
効果・改善点 道路整備による	1 通行止め時の代替路が確保できること。	35%	41%	43%	29%	47%
	2 交通の安全性が向上できること。	30%	31%	32%	29%	38%
	3 主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること。	34%	30%	32%	36%	43%
	4 観光拠点(萩・石見空港)及び観光地間(益田～萩間)の速達性が向上できること。	37%	45%	40%	29%	46%
	5 救急医療機関へ早く、確実に輸送できること。	31%	38%	37%	25%	41%
配慮すべき点	6 大気質騒音等の生活環境への影響が改善すること。	4%	4%	3%	4%	1%
	7 自然環境への影響が小さいこと。	11%	11%	9%	11%	8%
	8 移転等が必要な家屋が少ないこと。	6%	10%	8%	4%	5%
	9 集落との連絡性に優れること。	7%	9%	8%	6%	5%
	10 工事中の交通規制等が少ないこと。	8%	8%	11%	9%	7%
	11 建設に要する費用が少ないこと。	15%	20%	19%	11%	16%
	12 維持管理に要する費用が少ないこと。	12%	16%	16%	8%	15%
	13 その他	4%	4%	2%	4%	2%

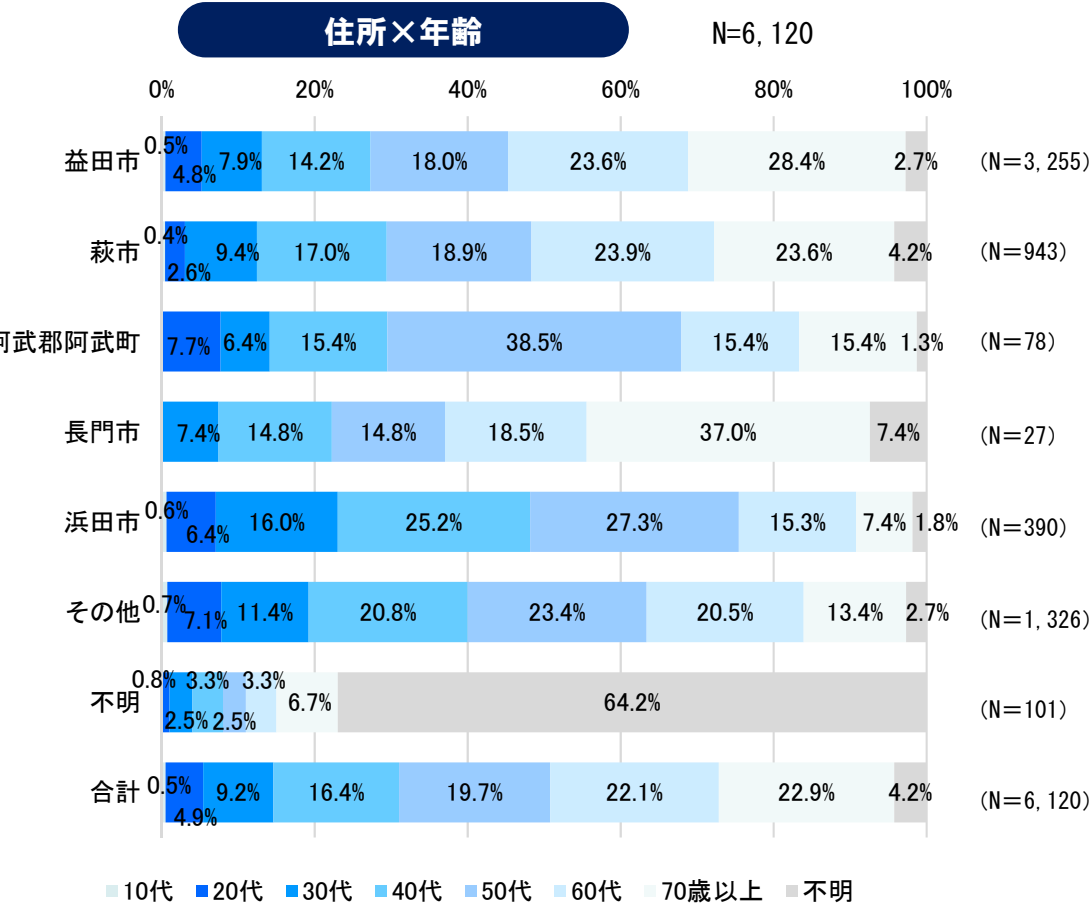
※割合は、回答者数に対する各項目回答数を示している。  
 ※1人あたりの最大の回答件数を最大3件でカウント(1件もしくは2件しか回答していない回答者いるため回答件数の合計は回答者数の3倍とはならない)

### 3. アンケートクロス集計結果

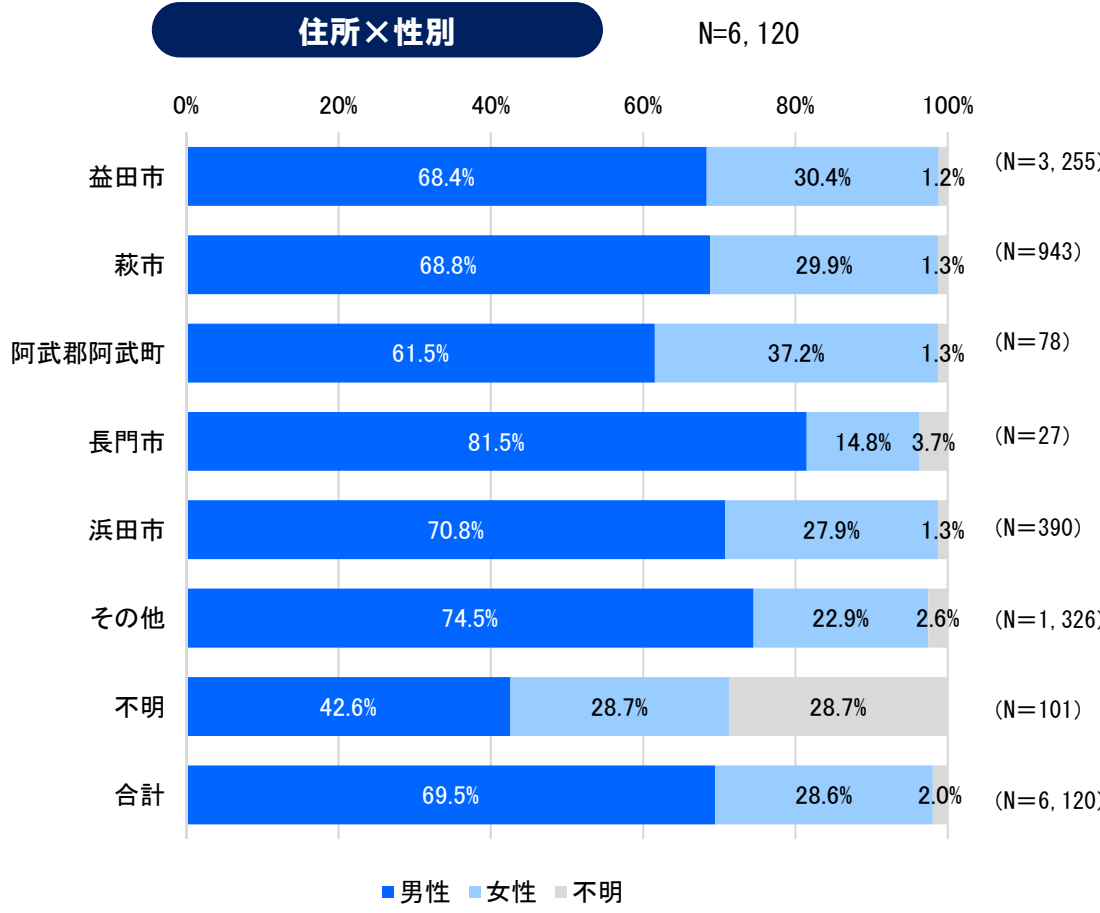
# 3. 第2回意見聴取の結果

## 1) 属性分析① (住所別)

○住所別年齢は、年齢構成に大きな偏りはない。  
 ○住所別性別は、概ね男性が7割、女性3割である。



※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※企業アンケート (N=359) を除く

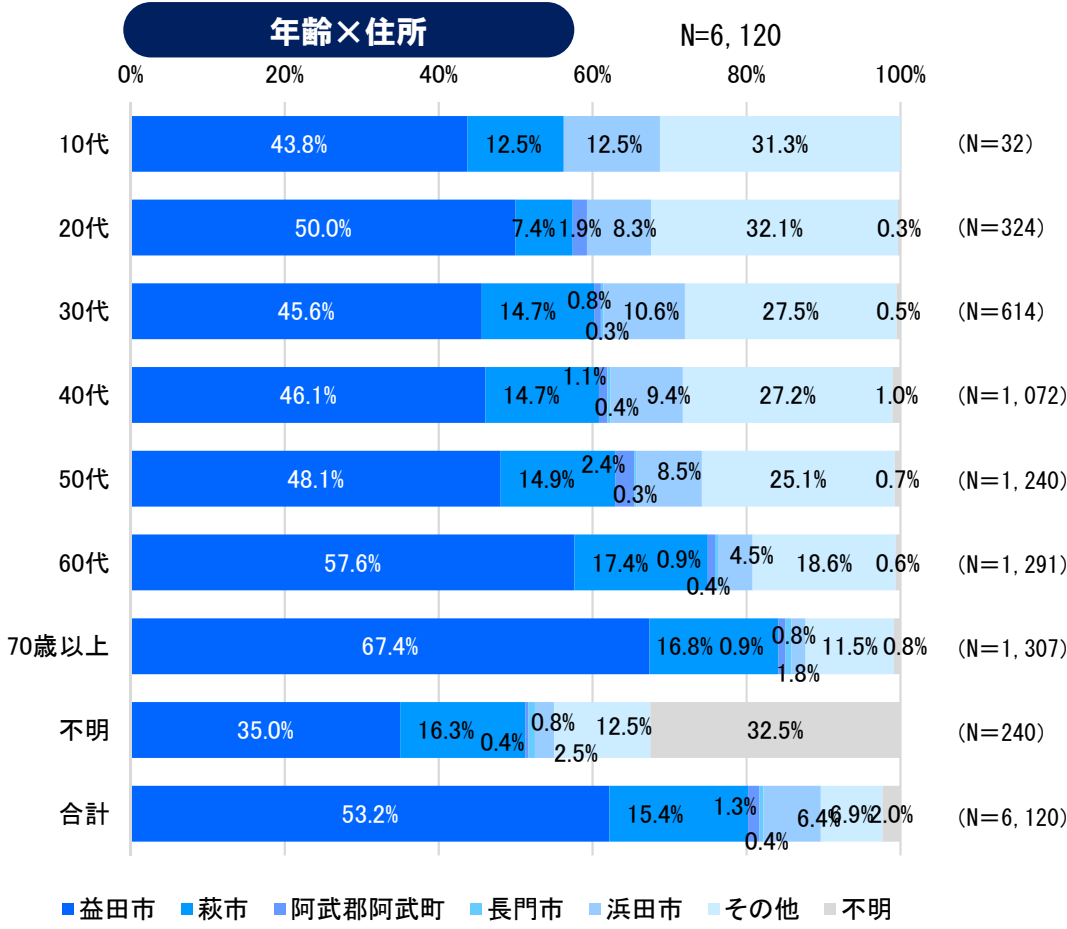


※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※企業アンケート (N=359) を除く

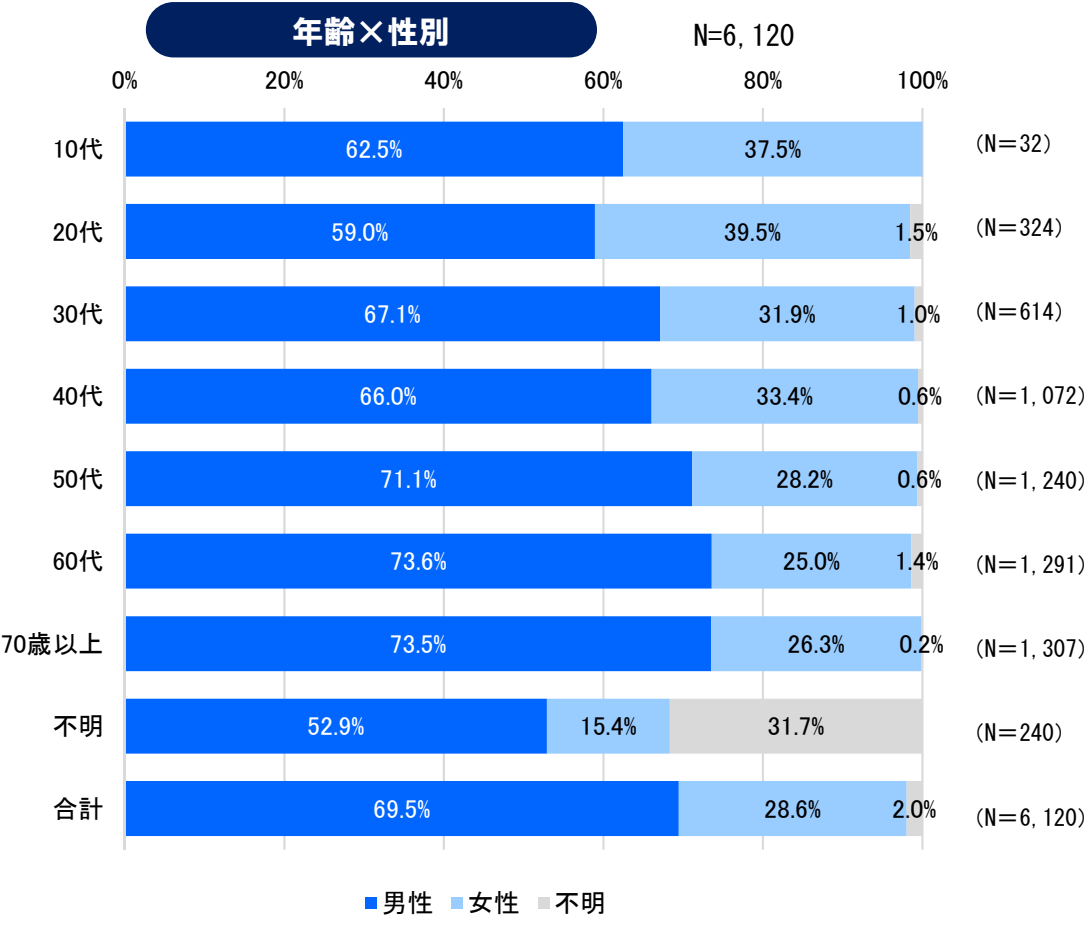
# 3. 第2回意見聴取の結果

## 2) 属性分析② (年齢別)

○年齢別居住地は、高齢になるほど益田市の割合が高い。  
 ○高齢になるほど、男性の回答割合が高い。



※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※企業アンケート (N=359) を除く

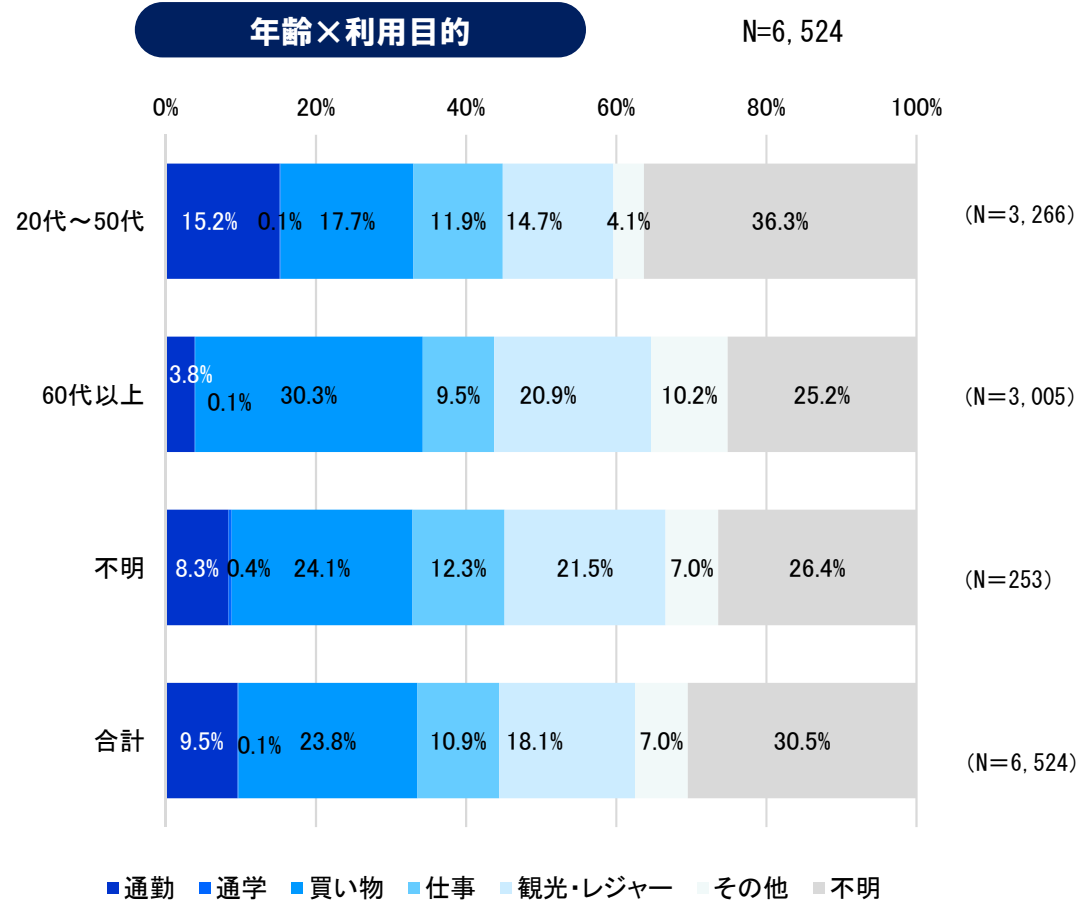
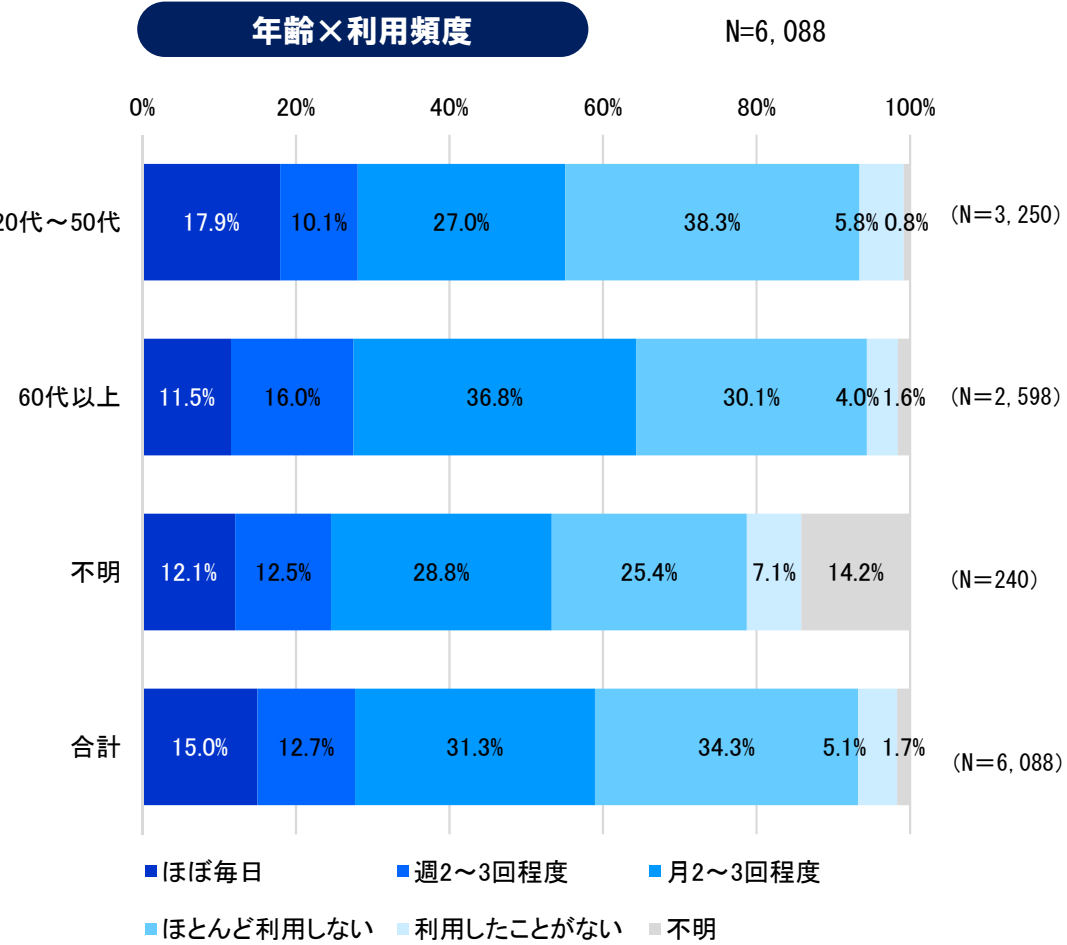


※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※企業アンケート (N=359) を除く

# 3. 第2回意見聴取の結果

## 3) 属性分析③ (年齢別)

○年齢別利用頻度は、20代～50代は「ほぼ毎日利用する」割合が高い。  
 一方で、60代以上は「月2～3回程度以上利用する」割合が高い。  
 ○年齢別利用目的は、20代～50代は通勤、60代以上は買い物が高い。



※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※N=6,088は10代を除いたもの

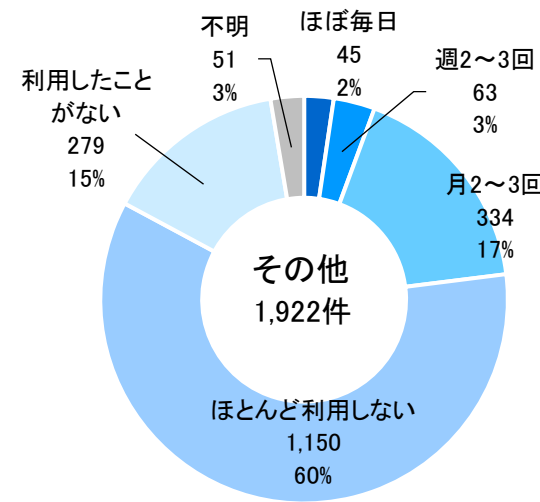
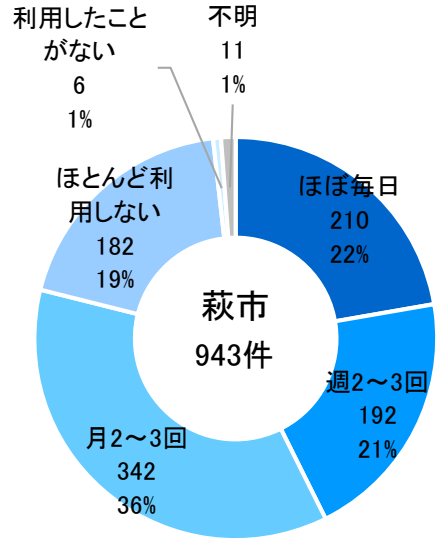
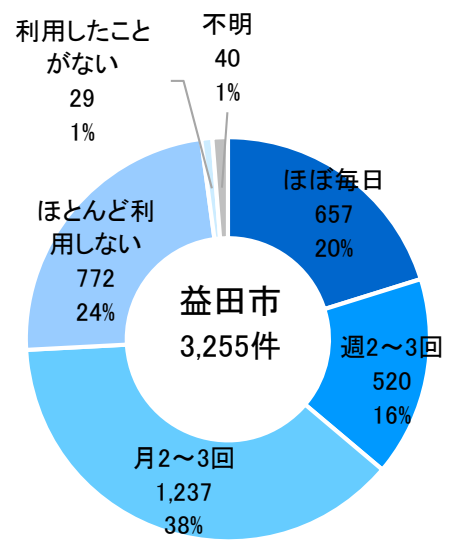
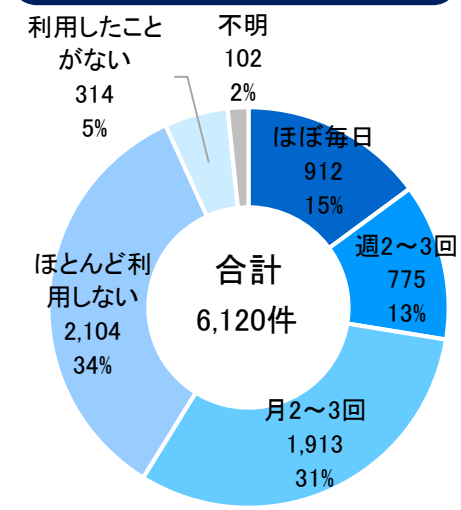
※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※利用目的は複数回答のため上記合計値N=6,120とは合わない

# 3. 第2回意見聴取の結果

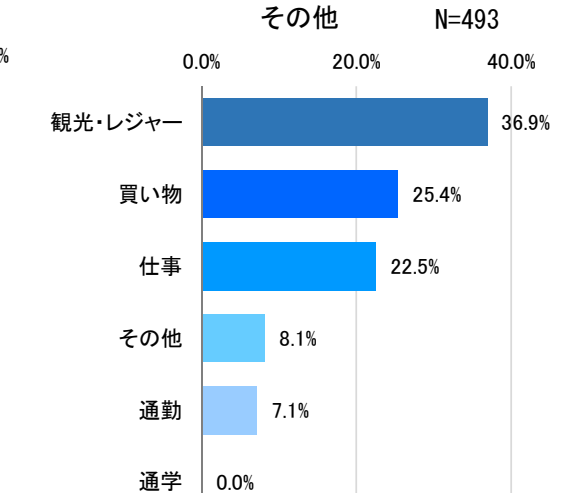
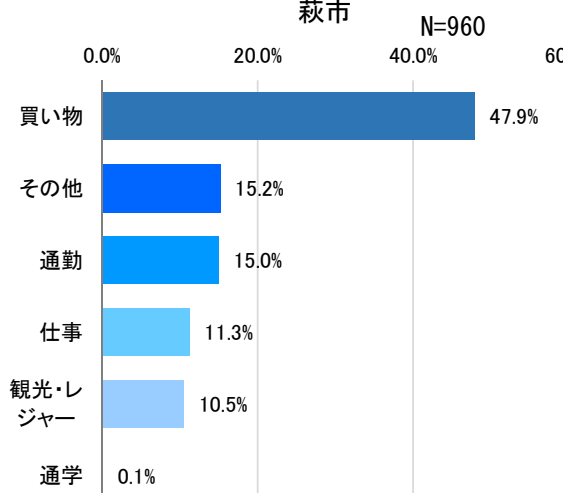
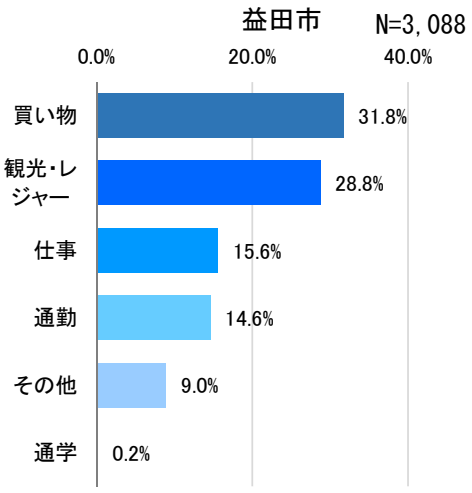
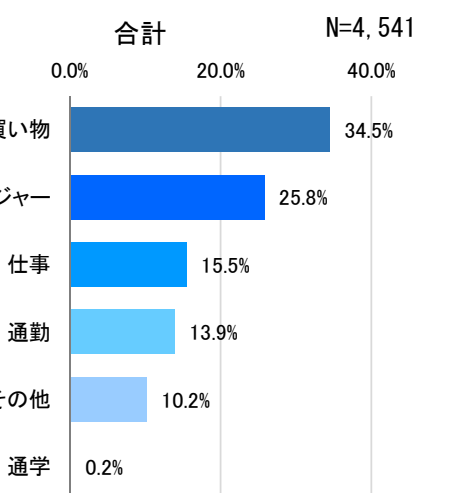
## 4) 利用頻度・目的分析 (住所別)

○住所別の利用頻度は、萩市の利用頻度が高い。  
 ○住所別利用目的は、全体では「買い物」が最も多く、次いで「観光・レジャー」となっており、萩市は「買い物」、「通勤」となっている。

**住所×利用頻度**



**住所×利用目的**



※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※企業アンケート (N=359) を除く

※住民アンケート、道路利用者アンケート及びWEBアンケートの集計結果  
 ※利用目的は複数回答  
 ※不明を除く



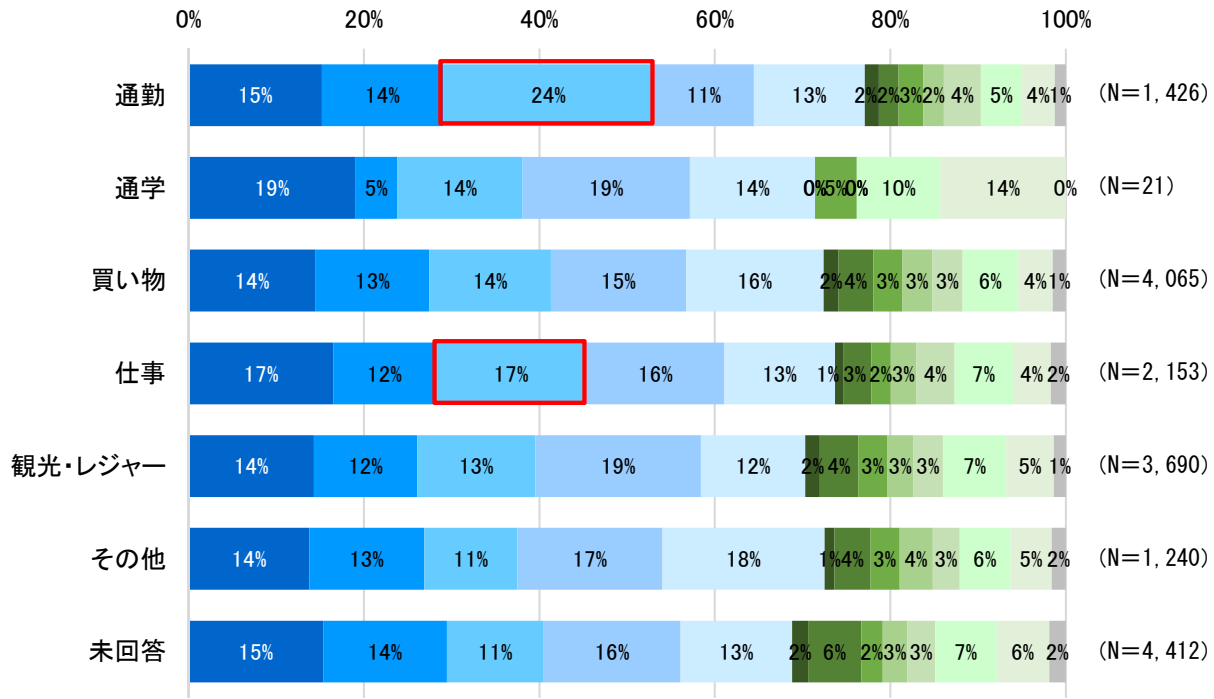
# 3. 第2回意見聴取の結果

## 5) 特に重視すべき項目の分析① (利用目的別)

○通勤・仕事の利用目的の住民は、「③主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること」を重視する割合がやや高い。

### 重視すべき項目×利用目的

N=17,007



- 道路整備による効果・改善点
- ①通行止め時の代替路を確保できること。
  - ②交通の安全性が向上できること。
  - ③主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること。
  - ④観光拠点(萩・石見空港)及び観光地間(益田～萩間)の速達性が向上できること。
  - ⑤救急医療機関へ早く、確実に輸送できること。

- 配慮すべき点
- ⑥大気質騒音等の生活環境への影響が改善すること。
  - ⑦自然環境への影響が少ないこと。
  - ⑧移転等が必要な家屋が少ないこと。
  - ⑨集落との連絡性に優れること。
  - ⑩工事中の交通規制等が少ないこと。
  - ⑪建設に要する費用が少ないこと。
  - ⑫維持管理に要する費用が少ないこと。
  - ⑬その他

※重視すべき項目、利用目的ともに複数回答

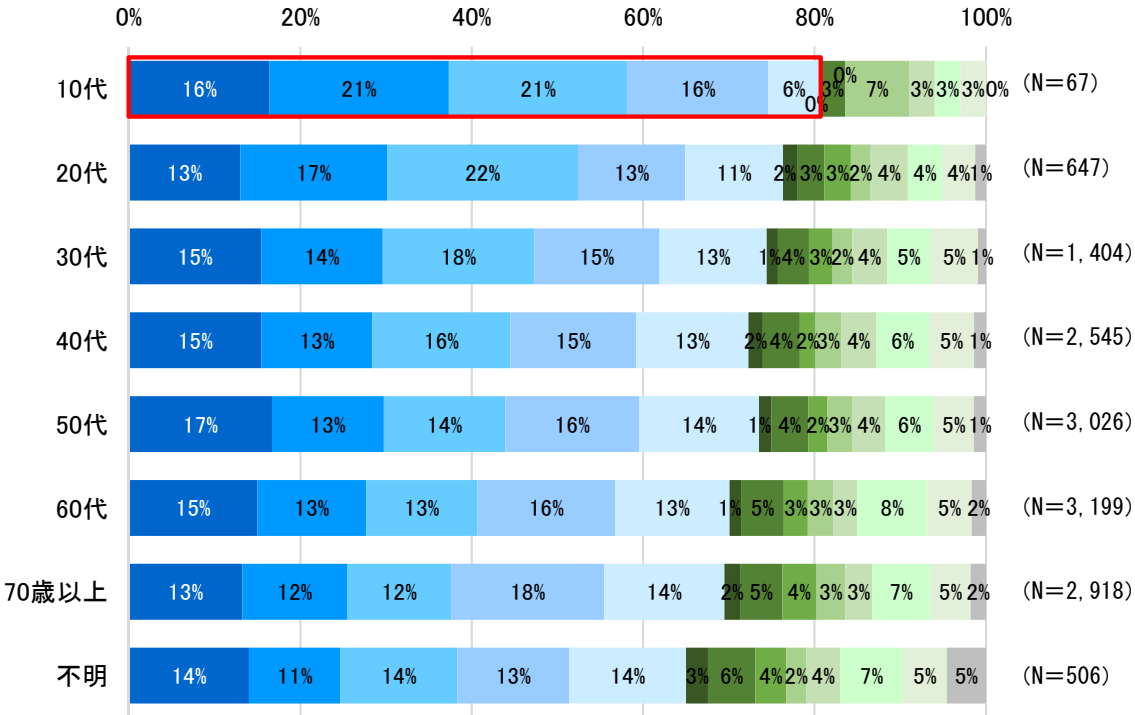
# 3. 第2回意見聴取の結果

## 6) 特に重視すべき項目の分析② (年代別)

○10代が最も「①～⑤道路整備による効果・改善点」を重視しており、年齢の増加とともに、「⑥～⑬配慮すべき点」を重視する割合が増加している。

重視すべき項目×年代

N=14,312



- 道路整備による効果・改善点
- ①通行止め時の代替路を確保できること。
  - ②交通の安全性が向上できること。
  - ③主要な産業拠点（石見臨空ファクトリーパーク・国営農地）への速達性が向上できること。
  - ④観光拠点（萩・石見空港）及び観光地間（益田～萩間）の速達性が向上できること。
  - ⑤救急医療機関へ早く、確実に輸送できること。

- 配慮すべき点
- ⑥大気質騒音等の生活環境への影響が改善すること。
  - ⑦自然環境への影響が少ないこと。
  - ⑧移転等が必要な家屋が少ないこと。
  - ⑨集落との連絡性に優れること。
  - ⑩工事中の交通規制等が少ないこと。
  - ⑪建設に要する費用が少ないこと。
  - ⑫維持管理に要する費用が少ないこと。
  - ⑬その他

※重視すべき項目は複数回答

### 3. 第2回意見聴取の結果

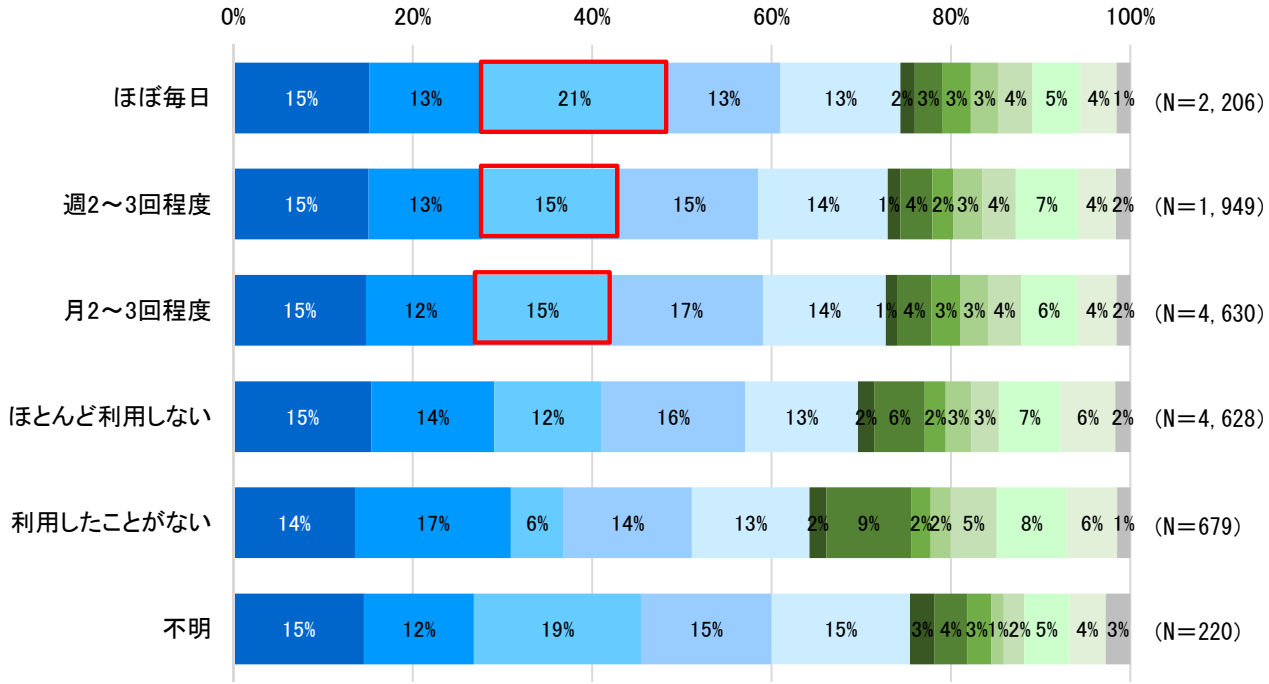
#### 7) 特に重視すべき項目の分析③ (利用頻度別)

○利用頻度が高いほど、「②主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること」を重視する割合が高い傾向。

○利用頻度が高いほど、「①～⑤道路整備による効果・改善点」のカテゴリを重視する割合が高い。

重視すべき項目×利用頻度

N=14,312



- 道路整備による効果・改善点
- ①通行止め時の代替路を確保できること。
  - ②交通の安全性が向上できること。
  - ③主要な産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)への速達性が向上できること。
  - ④観光拠点(萩・石見空港)及び観光地間(益田~萩間)の速達性が向上できること。
  - ⑤救急医療機関へ早く、確実に輸送できること。

- 配慮すべき点
- ⑥大気質騒音等の生活環境への影響が改善すること。
  - ⑦自然環境への影響が少ないこと。
  - ⑧移転等が必要な家屋が少ないこと。
  - ⑨集落との連絡性に優れること。
  - ⑩工事中の交通規制等が少ないこと。
  - ⑪建設に要する費用が少ないこと。
  - ⑫維持管理に要する費用が少ないこと。
  - ⑬その他

※重視すべき項目は複数回答